

私たちの思い

みなさまに支えられた赤十字活動

令和2年度 事業報告・会計報告



苦しんでいる人を救いたい…

それが私たちの原点です
私たちは、いつ、いかなる時も
その想いを胸に活動しています
その活動を支えているのは、
みなさまからお寄せいただいた「活動資金」です

日本赤十字社大阪府支部では、国内災害救護や救急法等の講習をはじめ、
「いのちと健康を守る」さまざまな活動を行っています。
みなさまの心にある「苦しんでいる人を助けたいという想い」を、
赤十字が「さまざまな活動やもの」に形を変えて、
身近な地域から国境を越えた場所までお届けしました。
この冊子では、みなさまからお寄せいただいた活動資金をもとに、
当支部が令和2年度に行った数々の活動を写真や数字等でご紹介します。
令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への対応や感染防止拡大のための活動を
実施するとともに、オンライン講習やオンライン会議・研修等、
新しい生活様式に対応した活動も始めました。
あたたかいご支援、本当にありがとうございます。



令和2年度にお寄せいただいた活動資金の総額

11億6,601万9,765円



国内災害救護.....p4



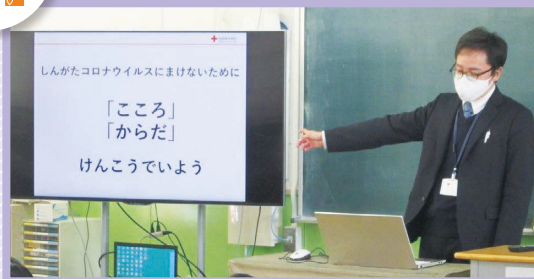
国際活動.....p5



赤十字ボランティア.....p6



青少年赤十字.....p7



救急法等の講習.....p8



医療事業.....p9



看護師の養成.....p9



社会福祉.....p10



血液事業.....p10



地域活動の推進.....p11





国内災害救護

Domestic Disaster Response



宿泊療養施設(ホテル)に宿泊する患者情報を確認する救護員

- ◆救護資機材の整備
- ◆救援物資の備蓄
- ◆救護班の訓練・研修
- ◆救護員の派遣
- ◆こころの健康相談窓口の開設

などを行いました。



大阪府調整本部に協力し、問い合わせ内容を整理し、入院先を調整する職員



寄贈されたテントを使って資機材の習熟を図る訓練を実施(チューリッヒ保険会社寄贈)

♥ 国内災害救護に活用した金額 **3,329万円**

常時配備している医療救護班の数



20班

大阪赤十字病院15班
高槻赤十字病院 5班

救護員研修会の実施回数及び参加人数



5回



279人

救護訓練の回数



8回

救援物資の備蓄数 (令和3年3月31日現在)



毛布

8,597枚



緊急セット

1,866個



安眠セット

555個

救護員の派遣

新型コロナウイルスの軽症者等にかかる宿泊療養施設(ホテル)の受け入れ支援のため



救護員派遣
延べ人数

35人

大阪府調整本部への職員派遣

新型コロナウイルス感染者の入院先調整業務支援のため



職員派遣
延べ人数

104人



国際活動

International Activities

- ◆紛争地の医療技術を高める支援
- ◆復興支援や被災地の防災力を高める支援

などを行いました。



災害対策のためにマングローブを植林する様子
(インドネシア・コミュニティ防災事業)



パレスチナ赤新月社医療支援(リモート)を行う様子



国際救援要員を対象とした研修でレントゲンの撮影方法を指導する様子
(於:大阪赤十字病院)

♥ 国際活動に活用した金額 **125万円**

海外へのリモート派遣人数(大阪府内からの遠隔支援)

 **5人**

- ・パレスチナ赤新月社医療支援事業(ガザ地区)
- ・パレスチナ赤新月社医療支援事業(レバノン)

開発協力事業の実施

- ・東ティモール救急法普及支援事業
- ・インドネシア・コミュニティ防災事業



赤十字ボランティア

Red Cross Volunteers



感染症対策を十分考慮したうえ、地域赤十字奉仕団員対象の研修を実施

赤十字の活動は、ボランティアのみなさまに支えられており、今日も各地で活躍しています。

- ◆地域赤十字奉仕団
- ◆青年赤十字奉仕団
- ◆特殊赤十字奉仕団※
- ◆個人ボランティア

※無線や看護、救急法等指導員資格などの技能をもった人たちによって組織されています。



コロナ禍において不足するマスクを手作りする裁縫ボランティア



乳幼児・母子生活支援施設へ縫製品を寄贈

♥ 赤十字ボランティアに活用した金額 **2,798**万円

地域赤十字
奉仕団数



72団



694,955人

特殊赤十字
奉仕団数



13団



720人

青年赤十字
奉仕団数



4団



151人

個人ボランティア数



196人

研修会の実施回数
及び参加人数



3回



97人



青少年赤十字

Junior Red Cross

- ◆「気づき、考え、実行する」力を育む
- ◆リーダーとして必要な自主・自律の精神を身につける
- ◆海外メンバーと親交を深める国際交流事業

などを行いました。



新型コロナウイルスの差別・偏見をなくすための授業をおこないました
(青少年赤十字出前講座)



コロナ禍でもできる青少年赤十字活動について、国内の高校生メンバーとも議論を重ねています。
(青少年赤十字高校生オンラインスタディー・プログラム)



新型コロナウイルスに負けないためにできることを世界中のメンバーとオンラインで意見交換しました(青少年赤十字国際交流事業)

♥ 青少年赤十字に活用した金額 **960万円**

青少年赤十字加盟校数



507 校園所

青少年赤十字の
メンバー数



195,486 人

青少年赤十字体験学習プログラムの
実施回数及び受講者数



65 回



6,747 人

オンラインで開催した青少年赤十字活動

高校生メンバー連絡協議会



高校生スタディープログラム



国際交流集会



指導主事対象研究会



全国指導者協議会総会





救急法等の講習

Safety Services



十分な距離を確保して心肺蘇生の実技を学ぶ受講者(幼児安全法)



カメラの前でAEDの使い方を伝える指導員(救急法オンライン講習)

急な病気やけがの手当、事故防止、また地域における防災・減災に役立つ知識や技術をみなさまにお伝えするため、次の講習を府内各地で開催しました。

- ◆救急法
(心肺蘇生・AEDの使い方やけがの手当)
- ◆水上安全法
(水の事故から身を守る方法)
- ◆健康生活支援講習
 - ①(高齢者の支援に役立つ介護技術)
 - ②(高齢者家族介護相談窓口の開設)
- ◆幼児安全法
(子どもの事故の予防と手当)
- ◆「赤十字防災啓発プログラム」講習
(防災・減災の知識や技術)

♥ 救急法等の講習に活用した金額 **3,028**万円

救急法の実施回数及び受講者数

 **53**回  **1,648**人

水上安全法の実施回数及び受講者数

 **6**回  **232**人

健康生活支援講習の
実施回数及び受講者数

 **8**回
 **185**人

幼児安全法の実施回数
及び受講者数

 **57**回
 **837**人

赤十字防災啓発プログラムの
実施回数及び受講者数

 **11**回
 **948**人

※救急員養成講習、救助員養成講習、支援員養成講習は、新型コロナウイルス感染症の感染防止により中止しました。
※令和3年度より「赤十字防災啓発プログラム」は「赤十字防災セミナー」に名称変更し、活動しています。



医療事業

Medical Services

- ◆地域に根差した医療の提供
- ◆国内外の災害時に医師や看護師等を派遣
- ◆災害時における救護用医療機器の整備
- ◆新型コロナウイルス患者受入体制整備の支援

などを行いました。



患者にリハビリを実施する
理学療法士(大阪赤十字病院)



徹底した感染予防策を講じて
行う診療(高槻赤十字病院)

♥ 医療事業に活用した金額 **13,689万円**

救護用医療機器及び
救急医療体制の整備

CT装置
2台

超音波診断装置など
3台

新型コロナウイルス感
染症患者の受け入れ
に要する機器等の整備
にかかる資金の送金

4,000万円
(1病院あたり2,000万円)

大阪赤十字病院(964床)/
患者延べ人数

入院
225,148人

外来
381,030人

高槻赤十字病院(335床)/
患者延べ人数

入院
90,917人

外来
128,557人



看護師の養成

Training of Nurses

大阪赤十字看護専門学校では、最先端の看護の
知識・技術に加え、赤十字ならではの災害看護等
を学び、広く社会に貢献できる看護師を養成しま
した。



ナースキャップを受け取った看護学生たち(戴帽式)

♥ 看護師の養成に活用した金額 **1,614万円**

看護師国家試験
合格者数

49人

看護専門学生の数
(1～3学年)

142人

赤十字看護大学の学生への
奨学金の貸与数及び金額(4学年)

合計
21人 1,260万円



社会福祉

Social Welfare Services



サンタに会えて大はしゃぎ(クリスマス会)

大阪赤十字病院附属大手前整肢学園では、医療型障がい児入所施設として、利用者の生活向上のための支援を行いました。

♥ 社会福祉に活用した金額 **37万円**

社会福祉施設(大手前整肢学園)への整備



ヘビーストレッチャー

1台

利用者延べ人数

16,484人



血液事業

Blood Programme



献血の呼びかけ(梅田駅周辺)

大阪府赤十字血液センターでは、府内9か所の献血施設と移動採血車で、医療需要に応じた血液を確保しました。病気やけがで輸血が必要となった場合に備えて、高度な検査で安全性を確認し、24時間体制で医療機関に届けています。

♥ 血液事業に活用した金額 **701万円**

採血受入機関の整備



血液運搬車

1台

献血者数(大阪府内)



396,847人

血液製剤の供給数
(大阪府内)



427,605本



地域活動の推進

Red Cross Activities in the Area

新型コロナウイルスの感染拡大により、多くの地域団体の活動が中止・延期・縮小を余儀なくされている中で、感染拡大防止の対策を施し活動を行いました。



大阪880万人訓練に合わせて行った「1日赤十字デー」にて、災害食のパフレットを配布する地域活動（守口市赤十字奉仕団）



新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！

～負のスパイラルを断ち切るために～



日本赤十字社が作成した「新型コロナウイルス感染症ガイド」を活用し、感染症への正しい理解や差別、偏見などの防止について多くの方に啓発を行いました。

3つの顔

♥ 地域活動の推進に活用した金額 **1億423万円**

令和2年度活動資金収支のご報告

当支部では、赤十字活動の充実を図るため、限られた資金の中で最大の効果を上げること努めています。

大阪府支部一般会計歳入歳出決算は、支部評議員会※1及び代議員会※2において文書にて審議し、承認されました。

※1 評議員：各地域で選出された会員の代表の方

※2 代議員：各支部の評議員会で選出された代表の方

収入の部

(万円)

活動資金収入	116,602
委託金等収入	159
補助金及び交付金収入	855
繰入金収入	4,189
資産収入	7,238
雑収入	1,322
前年度繰越金	9,407
合 計	139,772

支出の部

(万円)

 国内災害救護	3,329	社業振興費	10,946
 国際活動	125	積立金支出	36,783
 赤十字ボランティア	2,798	総務管理費	13,185
 青少年赤十字	960	資産管理費	15,657
 救急法等の講習	3,028	本社事業費	16,802
 医療事業	13,689	翌年度繰越金	9,695
 看護師の養成	1,614		
 社会福祉	37		
 血液事業	701		
 地域活動の推進	10,423		
		合 計	139,772

※当初の見込を上回る活動資金を頂戴し、大阪赤十字会館の機能を維持するための修繕等、将来への備えとして、積立を行いました。令和2年度の「積立金支出」には、当該積立額を含んでいます。

※災害救護時に拠点となる大阪赤十字会館の機能を維持するため、老朽化した外壁や階段等の修繕を実施しました。令和2年度の「資産管理費」には、当該費用を含んでいます。



活動資金にご協力ください

日本赤十字社大阪府支部では、国内災害救護、国際活動、救急法等の講習をはじめ、「いのちと健康を守る」さまざまな赤十字活動を行っています。
これらは、みなさまからお寄せいただく「活動資金」によって支えられています。
引き続き赤十字の活動資金にご協力をお願いします。

郵便局・ゆうちょ銀行からの お振込によるご協力

口座番号:00990-4-54795

加入者名:日本赤十字社大阪府支部

※ 窓口からのお振込は、手数料が免除されます。

※ 銀行(りそな、三井住友、三菱UFJ、みずほ)からお振込みの場合は、手数料が免除となる振込用紙をお送りしますので、下記のお問い合わせ先までご請求下さい。

クレジットカードによるご協力

クレジットカードの決済でご協力いただけます。

※ 日本赤十字社のホームページ(<https://donate.jrc.or.jp/lp/>)から手続きをお願いします。



口座引落によるご協力

指定の預金口座から自動引落でご協力いただけます。

※ 専用の申込用紙に必要事項を記載していただく必要がありますので、下記のお問い合わせ先までご請求下さい。

遺贈や相続財産によるご協力 遺贈による寄付や相続財産の寄付でご協力いただけます。

■遺贈するには

遺言による方法で、財産の受取人を日本赤十字社とし、その用途を「日本赤十字社大阪府支部」の事業に指定することで、大阪府内の地域における活動に役立てることができます。

■遺産の寄付には相続税がかかりません

ご遺族の方が相続された財産を相続税の申告期限内(相続開始から10か月以内)に日本赤十字社大阪府支部にご寄付いただいた場合、寄付された財産には相続税がかかりません。

※ 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

日本赤十字社にご寄付をいただいた場合に税制上の優遇措置が受けられます

日本赤十字社にご寄付いただいた活動資金は、個人の所得税・住民税や法人税に対する優遇措置が受けられます。

※ 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

表彰制度について

活動資金へのご協力に対し、表彰制度を設けております。

※ 詳細については、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

日本赤十字社大阪府支部 振興課
(平日:午前9時～午後5時30分)

☎ 06-6943-0707



日本赤十字社 大阪府支部
Japanese Red Cross Society

〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-7
TEL:06-6943-0705(代表)

日本赤十字社
大阪府支部

